5-3 路線の「線形」を利用した点を測設する

路線の線形のセンターの測点や幅杭の位置に誘導し、杭打ちをおこないます。

■ 設置する座標点を選択します

- ホーム画面の [測設] を タップします。
- 2 [路線] をタップします。





[条件1] [条件2] で 利用する線形の条件を 設定します。

3

幅杭を設置する場合は、 オフセットを [あり] にして、 左右の幅と勾配を入力し ます。

施工範囲を指定する場合 は、線形の開始点・終了点 を指定することで、 指定範囲外の測点を省く ことができます。





[測設] をタップします。

4

「座標」をタップして、設置 する座標点をタップします。





杭ピッチを指定して杭打ちする場合は

条件で [ピッチ] を選択し、杭の間隔を入力します。

●「プラス杭」の場合
ピッチを指定します。
オフセットはなしです。



●「側溝」などの場合 ピッチとオフセットを指定し、 オフセットした線をピッチ割 します。



「プラス杭の幅杭」の場合
ピッチとオフセットを指定し、
ピッチ割した線をオフセット
します。



■プリズムをロックします(自動追尾の場合)

- [リモコン] をタップします。
- リモコンで器械をプリズムの 方向に向けてから [サーチ]をタップします。



外側をタッチすると、早く動きます。 内側をタッチすると、ゆっくり動きます。

3 プリズムがロックされると 「サーチ完了」 と表示されます。 【閉じる】をタップします。

 プリズムがロックされ追尾中の 場合は、自動追尾のアイコンに「〇」が表示されます。



プリズムがロックされると自動で測距が開始されます。 測距を停止する場合は、 [測距停止] タップします。 測距を再開する場合は、 [測距開始] をタップします。

■プリズムを誘導して杭打ちします



自動視準の場合は

[リモコン] で器械をプリズム方向に向けて から [測距] をタップすると、自動視準して 測定します。



- 3 画面に従い、誘導して杭打ちします。
- 4 杭打ちした座標点を記録す る場合は、[記録]をタップ します。
- 5 点名を入力し、[OK]を タップします。







器械が「自動追尾」または「自動視準」の場合は、設置位置に器械を偏角できます

設置位置を指定した後 [偏角] をタップすると、 設置位置方向に器械が偏角します。



器械が「手動」の場合は、設置位置までの「水平角」と「水平距離」を確認できます

設置位置を指定した後 [距離角度] をタップすると、 設置位置までの「水平角」と「水平距離」が表示されます。

